

### 3. 先々月・先月の両園地探鳥会

①くろんど園地(11月) 午前中は鳥も少なく鳴き声だけの鳥が多かったです。昼食後くろんど池でビンズイがしっかり見え、カキの実に群がるニューナイスズメ、池にヨシガモ13羽降りてくれました。

②ほしだ園地(12月) 私市集落を巡るコースでモズ・ジョウビタキ、そして天野川ではダイサギ・コサギ・カワセミ、更に上空を飛ぶ30羽以上のツグミの群などを観察した。山地に入ってエナガを中心とするカラの混群や、ルリビタキなどが出てくれた。ほしだ園地の主役ハヤブサは、ピトンの小屋についたときに飛び、もう1羽が休んでいて、2羽健在であることを確認できた。カモの仲間観察できなかったことで種数は少ないが、ツグミ・エナガを中心に個体数が多かった。

### 4. 日本野鳥の会大阪支部からのお知らせ

#### ①北河内・定例探鳥会の(2月度)案内

1月中旬以降の冷え込みで、ツグミ・ジョウビタキなどの冬鳥の数が増えていると思われ、日ざしが長くなり春の到来を知ったシジュウカラのさえずりが聞けるなど、山野の鳥も水辺の鳥が賑やかになります。

曜日 (月日) 場所 集合時間・場所

第1(日)(2/7) 牧野(淀川) 9:00 京阪牧野駅徳谷川堤防  
第2(日)(2/14) 山田池公園 9:30 現地北入口駐車場  
第3(土)(2/20) 緑の文化園 9:00 JR学研都市線四条畷駅東口

**第4(土)(2/27) ほしだ園地 9:30京阪交野線私市駅前**

#### ②日本野鳥の会入会時の会費

会員区分 (内容)	おおぞら会員 (本部+支部)	赤い鳥会員 (支部のみ)	むくどり会員 (支部・1年間のみ)
年会費	7500円	3500円	1000円
入会金(初年度のみ)	1000円	1000円	—
会報 隔月刊(支部)	「むくどり通信」 月刊(本部)	「むくどり通信」 「野鳥」	「むくどり通信」 —

#### ③ 探鳥会参加費 (探鳥会保険・資料代に充当)

会員100円、非会員200円、高校生以下無料

(交野野鳥の会会員で、日本野鳥の会に未入会の方 200円お願いします。)

**「ころんで痛いのは自分、怪我しないよう自己管理」**

## 府民の森“くろんど園地”探鳥会

(毎月第4土曜日 両園地通算第193回)

平成27(2016)年1月23日(土) 9:30~15:00

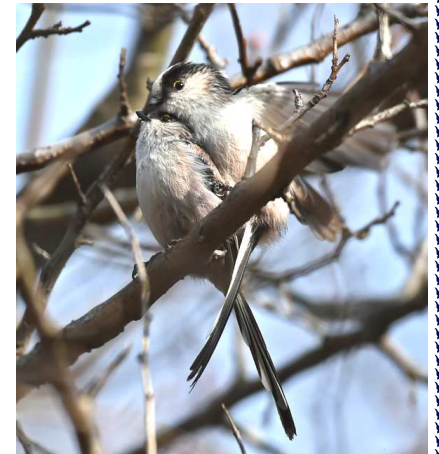
日本野鳥の会大阪支部 平軍二(090-6901-1425)・  
友田武・神戸徹・田上信博・小田原正明・斉藤健

くろんど園地・ほしだ園地探鳥会は、今年で17年目に入りました。  
今年も一年間、両園地の鳥を楽しみたいと思いますので、よろしくお願  
いします。

### 1. 交野市の鳥シリーズ(52) エナガ(柄長)

今月の鳥は1/6交野バードに紹介された松村万知子さんのエナガとしました。お正月暖かかったため、鳥たちは春が来たかと勘違いしたようで、1/3の牧野探鳥会でシジュウカラのさえずりを聞いていたのですが、びっくりしたのはこの写真、エナガが1月に交尾行動に入るとは信じられません。

4月、エナガはシジュウカラなどより半月~ひと月早く親子連れを見るので、他の小鳥より繁殖期が早いことは分かっていたのですが、こんなに早いとは驚きです。



しかし1月中旬以降の冷え込みが厳しく、今日23日は大阪の最高気温が6℃ですが、明日日曜日は最高気温4℃(最低気温▲1℃)と厳寒の日となる予報が出ています。この冷え込みで、春の準備に入っていたシジュウカラ・エナガの繁殖準備活動がストップしたと思われます。

これまで冬鳥は、北国に雪が無く餌が取れるので南下をせず途中下車していたと思われます。冬鳥たちは急な雪にびっくりし、雪の全く無い大阪近郊に移動したと思われるので、今日は冬鳥が増えていることを期待しています。

